

取組事例

(朝型の働き方・**所定外労働削減**・**年休取得促進**・多様な正社員・テレワーク)



企業名：日発精密工業㈱ 横手工場	所在地：秋田県横手市
社員数：150名	業種：製造業

取組の目的：

年次有給休暇、リフレッシュ休暇の取得促進、所定時間外労働の削減を図り、メリハリのある働き方・休み方を通じてワークライフバランスの実現を目指す。

取組の概要：

○リフレッシュ休暇制度

勤続10年目から5年ごとの節目に、2～5日間の連続した休暇を与えている。また、10年目、20年目、30年目、40年目の節目には金一封を支給している。

○年次有給休暇の計画的付与

毎年1回(1日)、全社一斉の年次有給休暇取得日を設けている。

○消滅年休活用制度

時効により消滅した年次有給休暇のうち3年分(最高60日分)までを積み立て、私傷病による休業が20労働日以上になる場合に有給で休める制度を設けている。

○所定時間外労働の削減

生産性の向上・社員の多能工化に取り組み、業務が特定の部門や社員に偏らないよう標準化することで、所定時間外労働の削減を図っている。

現状とこれまでの取組の効果：

○勤続10年目からのリフレッシュ休暇は対象者のほとんどが取得している。

○消滅年次有給休暇制度は実際に利用されており、予期せぬ私傷病により休業を余儀なくされた社員の生活保障に寄与している。

○所定労働時間の削減が進んでおり、現在は長時間労働となる者がほとんどいない。今後も生産性の向上・多能工化を継続して進めていく。